

目 次

はじめに	3
第1章 本書の背景と目的	7
1. 本書の背景	7
2. 本書の目的	8
3. 本書の意義と展開	10
4. 本書の構成 –以下の各章の概観–	11
第2章 各測定尺度、チェックリストの開発とその内容	13
(従業員用・個人用：従業員、個人が回答し、会社やチームとして集計)	
<1> ワークシチュエーション：職場や仕事の現状チェック	14
<2> ジョブインボルブメント	32
<3> 職務満足－全般的職務満足感－	42
<4> キャリアコミットメント	48
<5> 組織コミットメント	55
<6> ストレス反応(ポジティブ反応とネガティブ反応)	73
(人事担当用・会社用：経営者、人事担当等が自ら会社や職場をチェック)	
<7> 会社組織の基礎統計 －結果を解釈し活用するための背景情報として－	93
<8> 雇用管理施策チェックリスト	101
<9> 組織業績診断チェックリスト	107
<10> 仕事と職場の魅力チェックリスト	112
第3章 測定尺度、チェックリストの利用活用	129
1. 利用活用の前提：会社にも個人にもプラスになること他	129
2. 測定尺度、チェックリストの全体構成	130
3. フェースシートの構成と活用法	132
4. 企業理念、ドメイン、ミッション、ビジョン、企業文化	134
5. 経営戦略、組織、賃金制度、人事管理等諸制度	141

6. 利用活用の方法	144
7. 実施方法、実施後の処理、返却	147
8. HRM チェックリスト活用のモデルケース	148
9. HRM チェックリストの活用例	154
10. HRM チェックリストのインターネットサイトについて	162

第4章 測定尺度、チェックリストと企業業績

—測定尺度、チェックリストのデータ分析より

1. 従業員の意識、行動と会社の全体状況(用紙データ)	169
2. 従業員の意識、行動と会社の全体状況(Web データ)	170
3. 決定木分析による会社と従業員	171
4. 規模別の会社の状況、仕事や職場の状態	183
5. 原因と結果の関係	185

第5章 これまでの研究と本研究でのデータ

1. 高業績で魅力ある職場とチーム	187
2. 米国における研究の展開	187
3. 日本におけるこれまでの測定尺度等の開発	189
4. 本研究の方法と経緯	191
5. 本研究でのデータ収集と属性等統計	192

文献	205
----	-----

おわりに	210
------	-----

付録	213
----	-----

(1) HRM チェックリスト (従業員用・個人用)	215
(2) HRM チェックリスト (人事担当用・会社用)	224
(3) HRM チェックリスト結果出力見本	235